

平成 31 年 1 月吉日

介護老人保健施設 施設長 様

公益社団法人 宮崎県老人保健施設協会
会長 榎橋 弘喜
在宅・支援相談研究部会
委員長 別府 和男
(公 印 略)

在宅・支援相談研究部会アンケート調査について (お願い)

謹啓

春寒の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は在宅・支援相談研究部会の活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

在宅・支援相談研究部会においては今年度も「入退所の状況について」のアンケートを引き続き実施することになりました。つきましては大変お忙しい折、誠に恐縮ですがご協力のほどよろしくお願いいたします。

謹白

記

1. アンケート調査の目的

介護老人保健施設には在宅復帰施設としての役割がありますが、在宅復帰が困難なケースが多く、入所期間が長期化しているとの発表もあります。在宅・支援相談研究部会では県下 45 施設を対象に入退所の動向についてアンケート調査、現状分析を計画しています。結果は研修会等を通じて情報提供していく予定ですが、施設名や各施設の状況については公表しないことを約束します。

2. 調査対象期間

平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日

3. 内容

- I. 入所の動向について (短期入所は除く)
- II. 退所の動向について (短期入所は除く)
- III. 居宅サービス実施数・職員配置 (リハビリ・相談員)・重度者割合について

4. アンケートの締め切り

平成 31 年 2 月 8 日 (金) 下記連絡先まで E メール又は FAX にてお送りください。

介護老人保健施設 サンヒルきよたけ

支援相談員 杉田 いづみ

TEL 0985-84-0333 FAX 0985-84-0700

メールアドレス i:sugita@kowakai.jp

※入力用データ (エクセルファイル) に入力していただける方は、宮崎県老人保健施設協会ホームページ <http://www.miyazaki-roken.jp> からダウンロードしていただき、サンヒルきよたけ 杉田 までメールで送信していただきますようお願いいたします。

また、ご不明な点は直接 サンヒルきよたけ 杉田 までご連絡下さい。

平成31年1月吉日

介護老人保健施設 支援相談員 様

公益社団法人 宮崎県老人保健施設協会
会長 櫛橋 弘喜
在宅・支援相談研究部会
委員長 別府 和男
(公 印 略)

在宅・支援相談研究部会アンケート調査について (お願い)

謹啓

春寒の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は在宅・支援相談研究部会の活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

在宅・支援相談研究部会においては今年度も「入退所の状況について」のアンケートを引き続き実施することになりました。つきましては大変お忙しい折、誠に恐縮ですがご協力のほどよろしくお願いいたします。

謹白

記

1. アンケート調査の目的

介護老人保健施設には在宅復帰施設としての役割がありますが、在宅復帰が困難なケースが多く、入所期間が長期化しているとの発表もあります。在宅・支援相談研究部会では県下45施設を対象に入退所の動向についてアンケート調査、現状分析を計画しています。結果は研修会等を通じて情報提供していく予定ですが、施設名や各施設の状況については公表しないことを約束します。

2. 調査対象期間

平成30年1月1日～平成30年12月31日

3. 内容

- I. 入所の動向について (短期入所は除く)
- II. 退所の動向について (短期入所は除く)
- III. 居宅サービス実施数・職員配置 (リハビリ・相談員)・重度者割合について

4. アンケートの締め切り

平成31年2月8日 (金) 下記連絡先までEメール又はFAXにてお送りください。

介護老人保健施設 サンヒルきよたけ
支援相談員 杉田いづみ

TEL 0985-84-0333 FAX 0985-84-0700

メールアドレス i-sugita@kowakai.jp

※入力用データ (エクセルファイル) に入力していただける方は、宮崎県老人保健施設協会ホームページ <http://www.miyazaki-roken.jp> からダウンロードしていただき、サンヒルきよたけ 杉田 までメールで送信していただきますようお願いいたします。

また、ご不明な点は直接 サンヒルきよたけ 杉田 までご連絡下さい。

平成30年度 宮崎県老人保健施設協会 在宅・支援相談研究部会 アンケート

記入例	A: 退所先の状況				ベッドの利用状況		D: 入退所訪問指導状況		E: 居宅サービス実施数			F: 職員配置		G: 重度者の割合			評価点	指標			
	在宅	医療機関	福祉施設	死亡	その他	総数	B: 入所総数 (延べ人数)	C: 入所者数	訪問前後 入所者数	訪問前後 退所者数	療養S	通所リハ	訪問リハ	リハビリ	相談員	の要 入所者数	の略 入所者数	の経 入所者数	評価点	分類	
記入例	2	2	1			5	2,250	5	3	1									75	超強化型	
30年1月						0															
2月						0															
3月						0															
4月						0															
5月						0															
6月						0															
7月						0															
8月						0															
9月						0															
10月						0															
11月						0															
12月						0															

- ・ 二重線白枠のデータ記入をお願いします。入力用ファイル(エクセルファイル)は、協会ホームページからダウンロードいただき、i-sugita@kowakai.jpまでご連絡をお願いします。
- ・ 『A.退所先の状況』、『C.入所者数』、『B.入所総数』、『D.入退所訪問指導状況』は、老健調査票の内容と同じです。
- ・ 『A.退所先、在宅』は自宅・グループホーム・有料老人ホーム・軽費老人ホーム・養護老人ホーム・介護療養型医療施設
- ・ 『A.退所先、介護保険施設』は介護老人保健施設・介護老人福祉施設・介護療養型医療施設
- ・ 『A.退所先、福祉施設』は障害者福祉施設・身体障害者施設・精神障害者施設など
- ・ 自宅等へ退所した利用者の中で、入所期間が1ヶ月に満たない利用者、退所期間が要介護度が要介護度未満または1月に満たない利用者の数は『その他』に入力してください。
- ・ 『B.入所総数』は、**入院後、1週間以内の再入所の場合は含みません**。ショートステイ利用者も含みません。
- ・ 『C.入所者数』は、当月に入所した方の数(何人、入所したか)を入力してください。※入院後、1週間以内の再入所の場合は含みません。
- ・ 『D.入退所訪問指導状況』は、入退所の訪問指導数を入力してください。
- ・ 『E.居宅サービス実施数』は、居宅サービス実施数を入力してください。
- ・ 『F.職員配置数』は、リハビリ職員と相談員の配置数を入力してください。
- ・ 『G.重度者割合』は、要介護4・5の方の延べ日数/経管栄養を実施した方の延べ日数を入力してください。
- ・ 『評価点』は、月末時点での評価点を入力してください。
- ・ 『分類』は、前月の指標結果からではなく、実際の届出状況(どの区分を算定したか)を入力してください(※) 宮崎県老人保健施設協会 在宅・支援相談研究部会